



「日本のユネスコ加盟75 周年記念イベント」
「民間ユネスコ運動の日」

平和の鐘を鳴らそう

IN NUMATA 2026(第17回)

7月11日(土) 正午(集合11:30)

沼田ユネスコ協会

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」これは、ユネスコ憲章の最初に掲げられている有名な言葉です。

沼田ユネスコ協会では、ユネスコ憲章の精神に則り、教育・科学・文化を通じて国際理解と国際協力を進め、これによって世界平和に貢献することを目的とし、併せて地域社会の向上と会員相互の親睦に寄与しようと活動しています。

「平和の鐘を鳴らす運動」は、ノーベル平和賞受賞者たちによって起草された「わたしの平和宣言」を紹介しながら、お寺や教会の鐘（かね／音）によって“平和への祈りと願い”を表現する活動で、現在、全国各地で実施されています。

この活動は、2000年、ユネスコが『戦争や争いがない21世紀をつくっていくために私たち一人ひとりができることから行動していこう。』と呼びかけたのを機に始められた事業です。今年で17回目を迎えました。

そこで、私たち沼田ユネスコ協会では、市内の各地域で様々な鐘の音をみんな大きく響かせることを通して、世界平和への希求と森林文化都市沼田に住む皆様の幸せを願うとともに、さまざまな災害等によって被災した地域の日も早い復旧・復興を願ってのメッセージにしたいと考え、この活動を行っています。

こうした趣旨を踏まえ、一般の方、小中学生、ユネスコ少年少女合唱団の皆様方を交えて盛大に実施したいと考えております。ぜひ、お近くの寺院（金剛院、正覚寺、長壽院、舒林寺）にお越しく下さい。高校生ボランティアによる平和宣言も行います。一緒に平和を祈り、鐘を鳴らしましょう。

なお、一般の方は参加できませんが、日本基督教団沼田教会（西倉内町）、ホテルリブマックス沼田GRANDE(材木町)、沼田高校のご協力をいただき、鐘を鳴らしていただく予定であります。

「民間ユネスコ運動の日」とは、1947年7月19日、宮城県に世界初の民間ユネスコ協会が設立されたのを記念して名付けられた日のことです。

